

目次



1. 会社概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）決算概要

P19

3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）

P32

4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想

P39

5. 参考資料

P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

2

- 本日の報告の内容は、次のとおりとなっております。

1. 会社概要	P3
2. 第58期（'20年1月期）決算概要	P19
3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想	P39
5. 参考資料	P43

- まず、初めに会社の概要からご説明をさせていただきます。

■ 社是

精神の追求 智識の追求 創造の追求

■ 経営理念

「エンジニアサポートカンパニー」
－ 私達は技術者の夢をサポートします －
人をつくり 技術を育み 技術者を通じ社会に貢献し
全従業員の幸福と会社の反映を目指します

■ 社名の由来



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

沿革（1953年創業時）



- 1953年 兵庫県尼崎市にて有限会社関口興業社として創業
- 阪神工業地帯の重工業メーカーに対して「工業用手袋」の販売・製造
- 設計部門より設計図面を預かり「白焼き」「青焼き」で複写・製本
- 理系社員を雇い設計図面のトレース業務を始める
- 設計部門に頻繁に出入りする
- トレース業務だけでなく、設計開発業務の需要が高まる



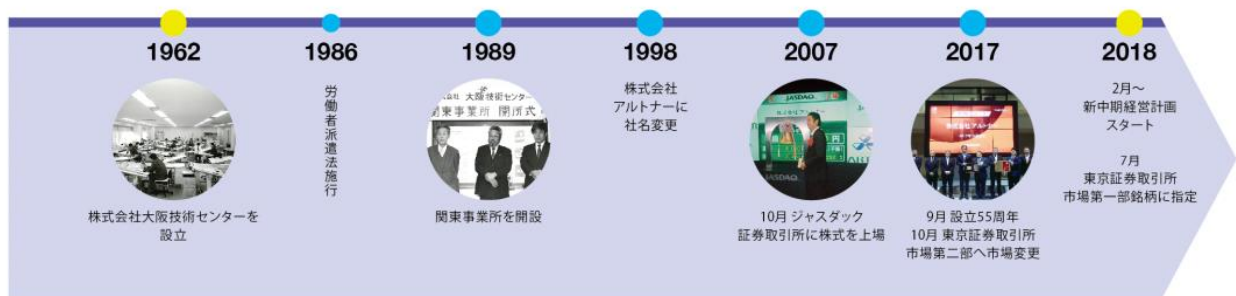
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

沿革（1962年～現在）



- 1962年 設計開発業務を行うため株式会社大阪技術センターを設立
- 1986年 労働者派遣法施行
- 1998年 株式会社アルトナーに社名変更
- 2007年 ジャスダック証券取引所に株式を上場
- 2017年 会社設立55周年／東京証券取引所市場第二部へ市場変更
- 2018年 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

6

- まず、沿革でございます。
- 当社は1962年、設計開発業務を行う会社として、大阪の地で株式会社大阪技術センターを設立しております。
- その後、1998年に社名を変更し、現在の社名である株式会社アルトナー。
- 更に2007年、ジャスダックに上場。
- 2017年、会社設立55周年を機に東京証券取引所市場第二部へ市場変更。
- 更に翌年2018年、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されております。

拠点

- 本社 東京／大阪
- 事業拠点 横浜／宇都宮／大阪／名古屋
- 研修拠点(LC) 東日本／西日本



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

7

- 現在の当社の営業拠点は、次のとおりとなっております。

西日本LC(2019.1.15移転)、東日本LC(2020.3.2スタート)



【西日本LC】



【東日本LC】



<https://www.artner.co.jp/>

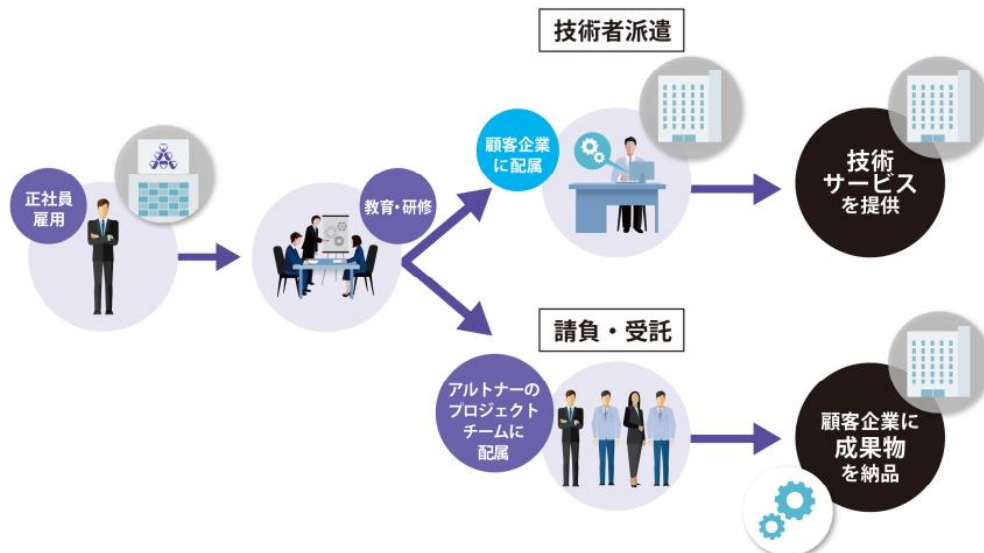
Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

8

- その中でも昨年、西日本LCを増床移転し、本年、東日本LCを3月2日より拡張スタートをさせていただきます。
- 更なるエンジニアの研修設備強化として、西日本LC、東日本LCの強化を図らせていただいております。

ビジネスモデル

- 理系(工学部、理工学部、理学部、情報工学部)の大学生、大学院生を正社員雇用し、教育・研修を実施後、顧客企業または当社チームに配属
- 研修スタッフは、経験豊富な技術者出身
- 顧客企業は、輸送用機器、電気機器、精密機器メーカー



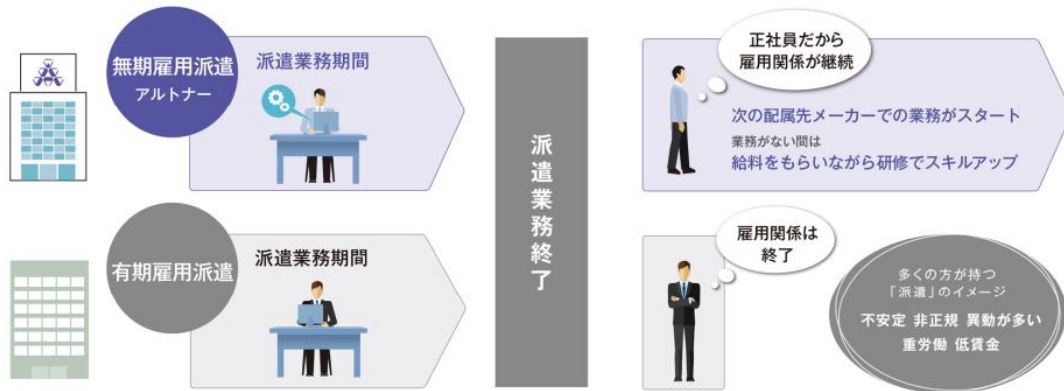
Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

9

- 次に当社のビジネスモデルです。
- 当社は主に新規学卒採用、主に工学部、理工学部、理学部、情報工学部の大学生、並びに、大学院生を新規採用し、社内教育を実施し、その後、当社の主要取引先プロジェクトに派遣就業いただくというビジネスモデルでございます。
- 毎年、年間退職予定人数の約50%程度については、一般採用で補充採用も新卒採用と合わせて実行させていただいております。

アルトナーの雇用形態

- アルトナーの雇用形態である「無期雇用派遣」のエンジニアは「正社員雇用」されているので、1つの派遣業務が終了しても雇用関係は継続。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

10

- 次にアルトナーの雇用形態でございますけども、正社員雇用されたエンジニアは全て正社員として無期雇用し、当社の取引先プロジェクトに派遣就業をしていただく。
- あと一部、請負事業も開始しておりますので、派遣就業と請負就業、二つの就業形態で現在、事業を推進させていただいております。

教育・研修フロー

- 入社後は「一般研修」「社外実務研修」「基礎研修」「カスタマイズ研修（応用研修）」というプロセスを経て、メーカーのプロジェクトに配属。配属後も「キャリアサポート講座」により、顧客企業への細やかな対応力を養う。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

11

- 次に教育・研修フローでございますが、入社後、約3か月から半年間の社内研修を実施した後、それぞれが適性に応じて顧客プロジェクトに配属されるというのが一般的なパターンでございます。

技術領域



**【機械】
(対応分野)**
機器装置/機構/
樹脂板金/解析

2D CAD・
3D CADを使用
して、
機械が動く
仕組みの設計
を行う。



**【電気・電子】
(対応分野)**
電気機器/
電子回路/半導体

機器や装置の
心臓部となる
回路基板設計、
電子系の
信頼性評価業務
を行う。



**【ソフトウェア】
(対応分野)**
制御ソフト

技術開発が進む
クルマ、IoT機器
を含むCPUを
持つ電子機器を
動作させる
ソフトウェアの
開発を行う。



**【ソフトウェア】
(対応分野)**
情報処理

システム・
アプリ開発、
Web・オープン
系のシステム、
パッケージソフト
の開発を行う。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

12

- 当社のエンジニアの技術領域でございますが、主に機械、電気・電子、制御ソフト、情報処理、この4つの主要分野でエンジニアが活躍させていただいております。

顧客企業（業種別、50音順、敬称略）



■ 安定した経営のため、幅広い業種の顧客企業と取引。

【輸送用機器】

SUBARU、トヨタ自動車、
日産自動車、本田技術研究所 他

【電気機器】

オムロン、キヤノン、
ダイキンレクザムエレクトロニクス
パナソニック 他

【精密機器】

島津製作所、テルモ、ニコン 他

【機械】

小松製作所、ジェイテクト、
瑞光 他

【情報・通信】

日立ソリューションズ・テクノロジー
他

・ 株式一部・二部上場企業及び優良中堅企業 取引実績約400社

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

13

- 次に当社の主要顧客でございます。
- 業種別には、自動車を中心とする輸送用機器、電気機器、精密機器、機械、情報・通信、主に製造メーカーを顧客対象とし、それぞれ機械、電気、ソフトウェアのエンジニアがそれぞれのお客さまのプロジェクトで派遣就業、あるいは請負受注の中で業務を推進させていただいております。

設計開発に関わる製品・システム①

自動車



機械	電気・電子	ソフトウェア
● 車体設計開発 ● 信頼性試験	● ECUの企画設計 ● ワイヤハーネス電源回路	● 自動車メーター、カーナビゲーションシステム、ドライブレコーダーの制御ソフト開発

エコカー



機械	電気・電子	ソフトウェア
● エコカー充電器の開発 ● リチウムイオン電池の開発 ● 駆動用モーターの開発	● 次世代燃料電池の研究開発 ● ハイブリッドシステム設計 ● 車載電池の安全性評価	● ブレーキ制御システムの開発・評価

先進安全自動車 (ASV)



電気・電子	ソフトウェア
● 駐車支援システム(自動ブレーキ、アクセル制御等)の開発 ● レーンキープアシスト(ステアリング補助等)の開発	● 安全運転支援システムの研究開発 ● カメラ画像による自動車周辺監視システムの先行開発

自動二輪車



機械	電気・電子	ソフトウェア
● フレームの設計開発 ● 外装部品の設計開発 ● 電動バイクの設計開発	● 電気配線用ハーネスの設計	● ブレーキ開発のためのテストソフトウェア開発 ● デジタルメーターのソフトウェア開発

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

設計開発に関わる製品・システム②

家電機器



機械

- 白物家電の設計開発(筐体設計、構造設計)
- カーナビゲーションの開発

電気・電子

- スマートフォンの基板の試作・評価・解析
- AV機器の回路設計

ソフトウェア

- エネルギーシステムの開発
- iPhone向けアプリケーション開発

医療機器



機械

- PETシステム開発
- 輸血・輸液セットの改良、次期セットの設計

電気・電子

- X線画像処理装置の制御基板の設計開発
- 内臓脂肪測定装置の評価

ソフトウェア

- 歩行アシスト機器の研究開発
- 血圧脈波測定器の研究開発

産業機器



機械

- 作業ロボットの設計開発
- 衛生用品製造ラインの設計
- 工作機械の設計開発

電気・電子

- 半導体露光装置の開発
- 生産設備の設計開発

ソフトウェア

- 半導体露光装置のアプリケーション開発
- 自動改札機のソフトウェア開発検証

航空宇宙機器



機械

- 航空機関連の試験治具設計開発
- 旅客機用AV機器の開発
- 航空機の設計開発

電気・電子

- 人工衛星に関連する検査装置の開発

ソフトウェア

- 次期人工衛星の研究開発
- 人工衛星の無線通信機のシミュレーター開発・評価

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

メーカーの業務工程に対応する当社の各グループ



- 上流工程は、景気の影響を受けにくいマーケット
- 設計開発のプロジェクトに重点的に配属(特に自動車メーカー)
- 上流工程への配属結果として、技術者単価が高くなる



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

16

- 次に、技術者派遣を事業とする会社は同業さんたくさんございますが、当社アルトナーの技術者派遣の特徴としましては、主に開発工程の上流工程へのエンジニアの比率が、極めて高いという特徴を持っております。
- 社内組織でいいますと研究開発領域をカバーするハイバリュー、製品開発領域をカバーするワイドバリュー、生産関連をカバーするプロダクトバリュー、この3つの構成となっております。
- エンジニアの構成比としましては、ハイバリューが約20%、ワイドバリューが約60%、プロダクトバリューが約20%。
- 上流工程領域のエンジニア総数は、約80%が上流工程のプロジェクトに参画してる。
- これが当社のエンジニアの活躍フィールドの特徴でございます。

エンジニアの選択できる社内制度



成果報酬型の給与体系

HV

ハイバリューグループは、成果報酬型、高水準な報酬のもと、メーカーのトップシークレット且つ、ハイレベルな設計開発を担う。

エリア限定制度

WV

実務経験3年で、4年目から関東圏、中部圏、関西圏での勤務地のエリア限定が可能。

社内公募制度

HV

WV

PV

「HVグループ」と「WVグループ」、「WVグループ」と「PVグループ」の間で、所属を変更することが可能。

転職支援制度

HV

WV

PV

技術者本人が希望して、配属先の顧客メーカーからも要望があった場合、その転職をサポート。
また、Uターンで地元に戻って働くための転職をサポート。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

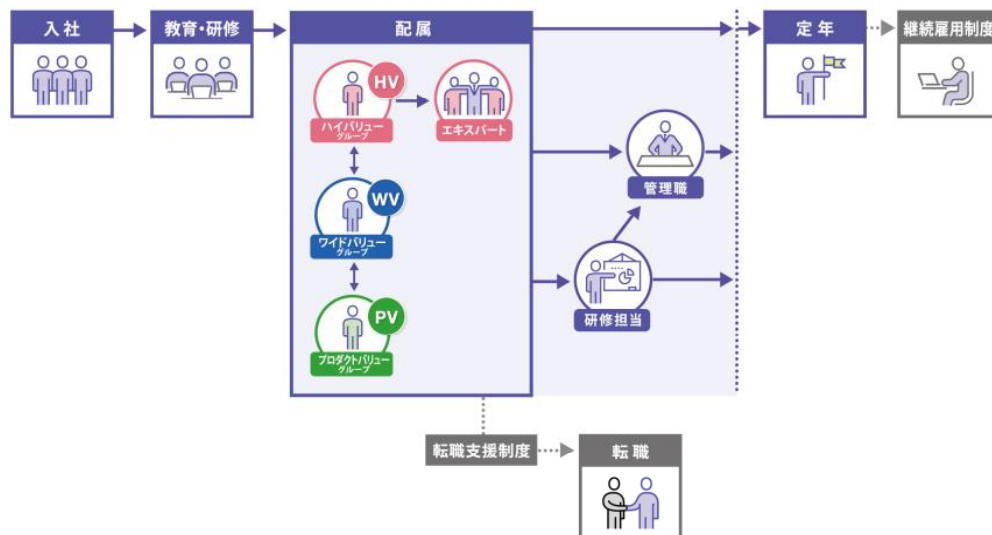
17

- それぞれグループ分けをしておりますので、それぞれのグループに適した社内の福利厚生、あるいは賃金制度、また特徴のある制度を有しております。
- 特に最終下段にあります転職支援制度。
- この制度に魅力を感じ当社を受験される学生さん、あるいは一般採用の方も非常に近年多くなっております。
- 技術者本人が希望して配属先の顧客メーカーからも要望があった場合は、その転職を会社がサポートする。そのような制度でございます。
- この制度を活用し、地元へのUターン、あるいはIターン、Jターン、そういった転職活動に活用される社員さんも多数ございます。
- 以上が会社の概要でございます。

エンジニアのキャリアパス



- 「ハイレベルな環境でスキルを磨き高報酬を得たい」「地域を限定して働きたい」「地元でUターンしたい」「メーカーに転職したい」等のキャリアパスを用意。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

目次



1. 会社概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）決算概要

P19

3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）

P32

4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想

P39

5. 参考資料

P43

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

19

- 引き続きまして、第58期の決算概要についてご報告させていただきます。

・6期連続の増収・増益により過去最高益を更新。

【市場環境】

- ・電気自動車、ハイブリッド車等の自動車関連を中心とした輸送用機器分野、また、情報通信分野が引き続き活況。
- ・製品のソフトウェア化が加速し、自動車の運転支援技術等のプロジェクトで、ソフトウェアの技術者要請が伸長。

【技術者派遣事業の状況】

- ・稼働人員が前年同期を上回る。
（技術者数が前年同期を上回る。稼働率が高水準で推移。
2019年4月入社の新卒技術者が当初の予定より前倒しで配属。）
- ・技術者単価が前年同期を上回る。
- ・労働工数が働き方改革の影響により減少傾向。

【請負・受託事業の状況】

- ・積極的な営業展開により、受注プロジェクト数が増加。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

20

- 第58期の決算概要の総括、市場環境につきましては、昨年に引き続き輸送用機器関連メーカーが需要を牽引し、特にソフトウェアのエンジニアの需要が非常に活況であったというのが市場環境でございます。
- あと、派遣事業の概要としましては、社員数の増加に伴う稼働人員の増加、技術者単価の上昇。
- 一方、労働工数につきましては働き方改革の影響により、特に時間外工数が減少傾向で推移いたしました。
- その他、会社の政策であります請負・受託事業のウェイト増加に伴いまして、積極的な営業展開により受注プロジェクト数が現在、請負・受託のほうでは増加傾向でございます。

第58期（'20年1月期）決算概要 業績ハイライト



■ 売上高10.6%増、営業利益12.8%増、
経常利益12.5%増、当期純利益13.4%増。営業利益率12.7%

	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減値 (百万円)	前年 増減率 (%)
	実績 (百万円)	百分比 (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)		
売上高	6,331	100.0	7,002	100.0	671	10.6
売上原価	4,033	63.7	4,461	63.7	428	10.6
売上総利益	2,298	36.3	2,540	36.3	242	10.5
販管費	1,513	23.9	1,654	23.6	141	9.3
営業利益	785	12.4	886	12.7	101	12.8
経常利益	794	12.5	893	12.8	99	12.5
当期純利益	540	8.5	613	8.8	73	13.4

・稼働人員の増加
・技術者単価の上昇

・従業員の待遇改善

・求人費の増加
・管理系スタッフの増員
・新卒技術者の採用人数の増加
・西日本LCの増床

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

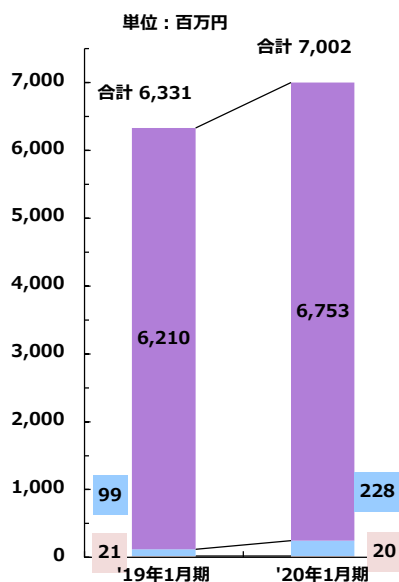
21

- 次に業績のハイライトでございます。
- 売上高につきましては、前年対比10.6%の増収、約70億です。
- 売上総利益が10.5%の増益。
- 営業利益が12.8%の増益、886百万。
- 営業利益率12.7%でございました。
- 経常利益が12.5%の増益。
- 経常利益率12.8%。
- 当期純利益13.4%の増益。
- 当期純利益が613百万の着地でございます。

第58期（'20年1月期）決算概要 事業別 売上高



■ 技術者派遣8.7%増、 ■ 請負・受託128.8%増



	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
技術者派遣	6,210	98.1	6,753	96.4	8.7	▲ 1.7
請負・受託	99	1.6	228	3.3	128.8	1.7
小計	6,310	99.7	6,981	99.7	10.6	0.0
その他	21	0.3	20	0.3	▲ 4.8	0.0
合計	6,331	100.0	7,002	100.0	10.6	—

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

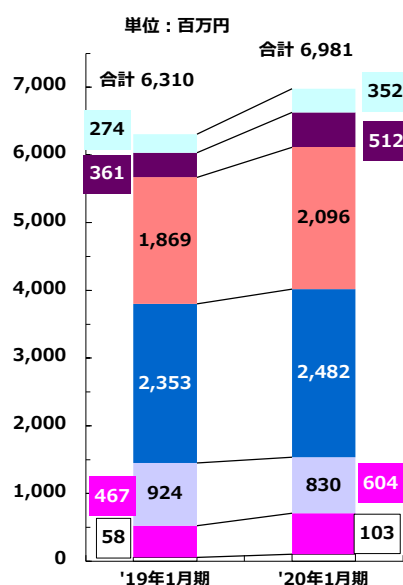
22

- その他、決算の種目別ということで、事業別売上高の構成でございます。
- 派遣事業と請負事業でございます。
- 現在、派遣事業のウエートが96.4%。
- 請負・受託事業のウエートが3.3%。
- その他が0.3%でございます。
- 特に請負・受託につきましては、昨年の1.6%の構成から約倍増の3.3%の構成比までウエートが高くなってるという結果でございます。

第58期（'20年1月期）決算概要 業種別 売上高



■ 電気機器12.1%増、■ 輸送用機器5.5%増、■ 情報・通信29.2%増



	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
鉄鋼・非鉄・金属	274	4.4	352	5.0	28.1	0.7
機械	361	5.7	512	7.3	41.6	1.6
電気機器	1,869	29.6	2,096	30.0	12.1	0.4
輸送用機器	2,353	37.3	2,482	35.6	5.5	▲ 1.7
精密機器	924	14.6	830	11.9	▲ 10.1	▲ 2.8
情報・通信	467	7.4	604	8.7	29.2	1.2
諸業種	58	0.9	103	1.5	105.9	0.7
合計	6,310	100.0	6,981	100.0	10.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

23

- 次に業種別の売上構成でございます。
- 当社の取引先、主要業種、電気機器、輸送用機器、情報・通信、それぞれが12.1%増、5.5%増、29.2%増で推移いたしました。

第58期（'20年1月期）決算概要 顧客企業 売上高上位10社



【売上高 上位10社（敬称略）】

	'19年1月期		'20年1月期	
	顧客企業	業種	顧客企業	業種
1	本田技術研究所	輸送用機器	本田技術研究所	輸送用機器
2	ニコン	精密機器	ニコン	精密機器
3	パナソニック	電気機器	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属
4	テルモ	精密機器	テルモ	精密機器
5	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属	パナソニック	電気機器
6	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器
7	ジェイテクト	機械	デンソーテン	電気機器
8	ケーヒン	輸送用機器	ジェイテクト	機械
9	日立オートモティブシステムズ	輸送用機器	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器
10	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器	ケーヒン	輸送用機器

【10社ごとの売上高】

	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
上位10社 計	3,158	50.1	3,332	47.7	5.5	▲ 2.3
上位11社～20社 計	825	13.1	890	12.8	8.0	▲ 0.3
上位21社～30社 計	660	10.5	583	8.4	▲ 11.7	▲ 2.1
上記以外 計	1,665	26.4	2,175	31.2	30.6	4.8
合計	6,310	100.0	6,981	100.0	10.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

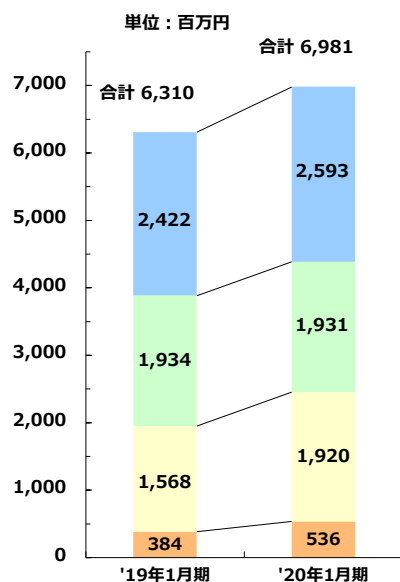
24

- それらを踏まえまして、当社の取引、売上高上位10社が、次のとおりとなっております。

第58期（'20年1月期）決算概要 分野別 売上高



■ 機械7.1%増、 ■ 制御ソフト22.4%増、 ■ 情報処理39.5%増



	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
機械	2,422	38.4	2,593	37.2	7.1	▲ 1.2
電気・電子	1,934	30.7	1,931	27.7	▲ 0.2	▲ 3.0
制御ソフト	1,568	24.9	1,920	27.5	22.4	2.6
情報処理	384	6.1	536	7.7	39.5	1.6
合計	6,310	100.0	6,981	100.0	10.6	—

※「その他」売上除く

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

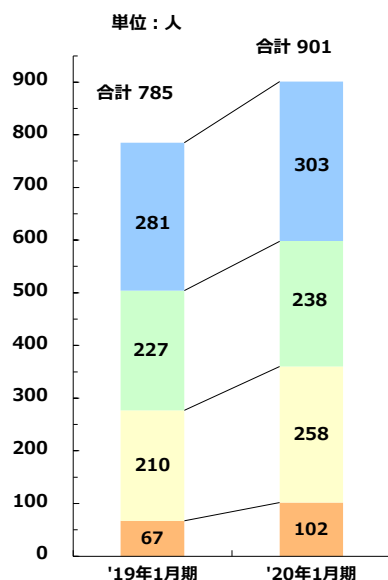
25

- 次に分野別の売上構成でございます。
- 特に需要が活況なソフトウェア、制御ソフトで22.4%の増。
- 情報処理で39.5%の増でございました。
- このソフトウェアのエンジニアの要請につきましては、来年度以降も引き続き活況であろうと推測し、ソフトウェアのエンジニアの採用数を既に増加させております。

第58期（'20年1月期）決算概要 分野別 期末技術者数



■ 機械7.8%増、 ■ 制御ソフト22.9%増、 ■ 情報処理52.2%増



	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (人)	構成比 (%)	実績 (人)	構成比 (%)		
機械	281	35.8	303	33.6	7.8	▲ 2.2
電気・電子	227	28.9	238	26.4	4.8	▲ 2.5
制御ソフト	210	26.8	258	28.6	22.9	1.9
情報処理	67	8.5	102	11.3	52.2	2.8
合計	785	100.0	901	100.0	14.8	—

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

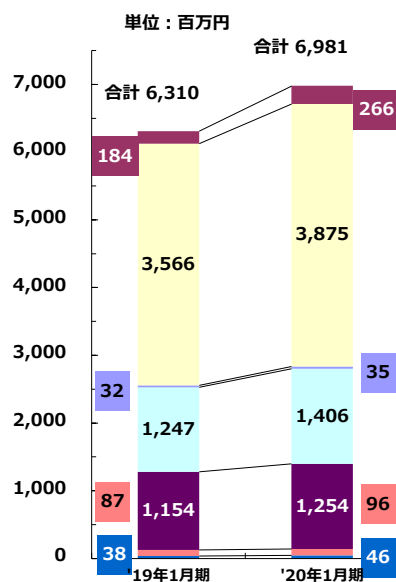
26

- あわせて、分野別の期末技術者数でございます。
- 情報処理のエンジニア数以外は、おおむね機械、電気、制御ソフトはバランスして約250名から300名で着地しております。
- エンジニア総数、期末で901名でございました。

第58期（'20年1月期）決算概要 地域別 売上高



■ 関東8.7%増、■ 東海12.7%増、■ 近畿8.7%増



	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
東北	184	2.9	266	3.8	44.5	0.9
関東	3,566	56.5	3,875	55.5	8.7	▲ 1.0
北陸	32	0.5	35	0.5	11.2	0.0
東海	1,247	19.8	1,406	20.1	12.7	0.4
近畿	1,154	18.3	1,254	18.0	8.7	▲ 0.3
中国	87	1.4	96	1.4	10.5	▲ 0.0
九州	38	0.6	46	0.7	22.1	0.1
合計	6,310	100.0	6,981	100.0	10.6	—

※「その他」売上除く

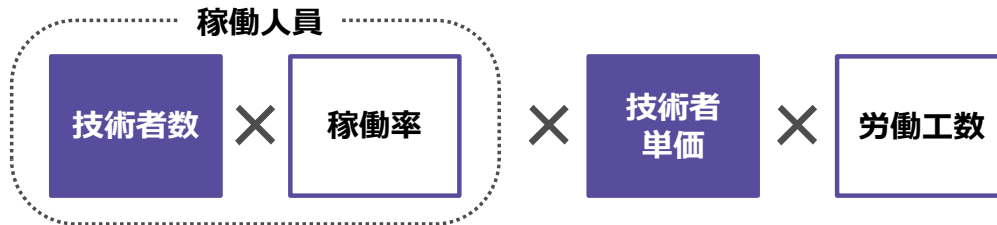
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

27

- 次に売上の地域別でございます。
- 関東、東海、近畿、それぞれのエリアで前年対比、売上を伸ばしております。
- 特に採用強化目的で東北、中四国、九州の地方エリアの顧客開拓に現在、力を入れさせていただいております。

売上高



売上原価 顧客企業に配属中の技術者の労務費等

販売管理費 社内にて教育研修（待機）中の技術者の労務費、
スタッフ職の労務費、求人広告費等

利益率向上の2つのポイント

- 【売上総利益率の向上】
技術者の労務費の圧縮はできないため、1人当たりの技術者単価の上昇が必要。
- 【営業利益率の向上】
技術者の増員に伴う間接部門の増員を管理効率の向上により抑え、
販管費率の上昇を抑える。

<https://www.artner.co.jp/>

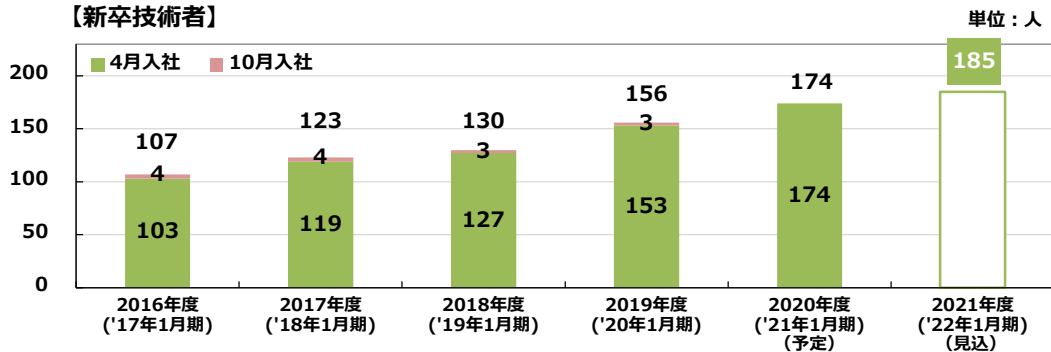
Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved 28

- こちらに示しますのは、派遣事業における売上、あるいは利益の構造を示すものであります。
- なお売上につきましては、稼働人員と単価、それと労働工数を掛け合わせたものが、売上高として計上されます。
- あと、エンジニアの給与。給与が下の項目ですが、これが売上原価。
- そして、スタッフ部門、販売管理費、それを引いたものが営業利益となります。
- 最後に利益率向上の2つのポイントとして、売上総利益の向上、それと営業利益率の向上のポイントをまとめさせていただいております。
- また後ほどお読みください。

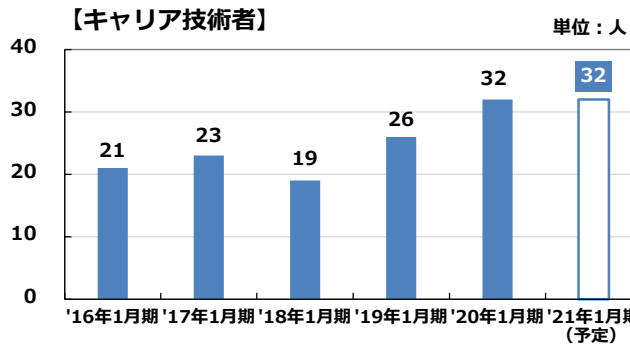
第58期（'20年1月期）技術者の採用人数／離職率



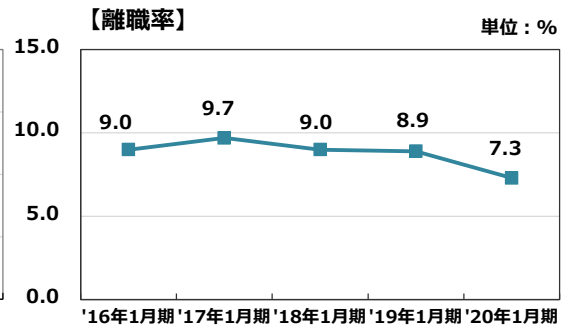
【新卒技術者】



【キャリア技術者】



【離職率】



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

29

- あと、補足資料として技術者の採用数の推移。
- まずは新卒技術者、2020年4月1日174名の入社予定でございます。
- うち3名が外国人のエンジニアでございます。
- 来年2021年4月新卒は、185名の計画で現在活動中でございます。
- キャリア採用につきましては2021年1月期の予算は32名、前年実績も32名でございます。
- 離職率、いわゆる退職率でございますが、2020年1月期は7.3%。
- 年々離職率は改善傾向で推移しております。

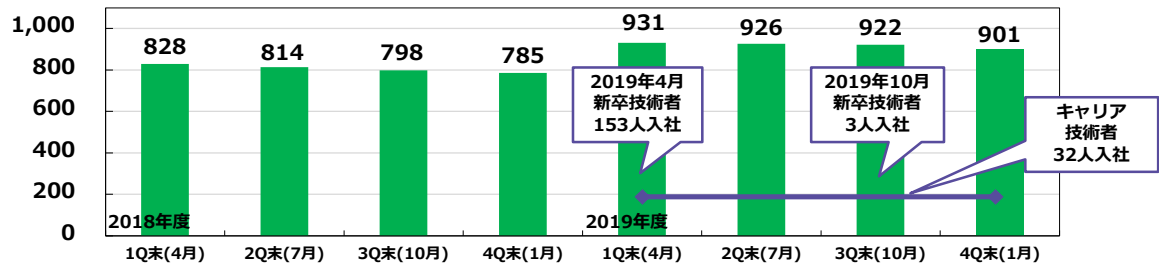
第58期（'20年1月期）決算概要 期末技術者数／稼働率



【期末技術者数】

期末時点／単位：人

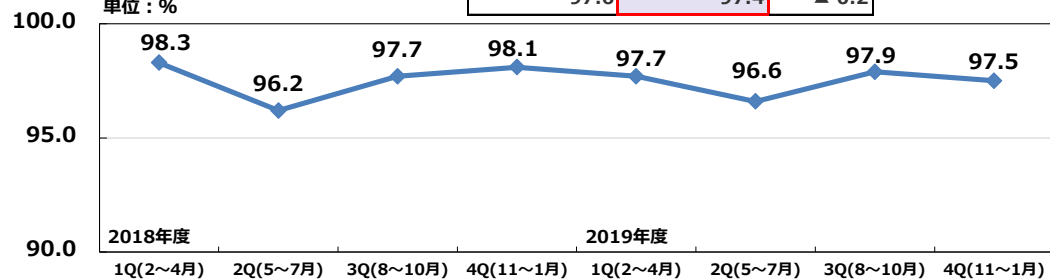
'19年1月期(平均)	'20年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
792	898	106	13.4



【稼働率(月)】※技術者派遣の数値

単位：%

'19年1月期(平均)	'20年1月期(平均)	前年増減値
97.6	97.4	▲ 0.2



※ 新入社員等の期中入社者は、配属までは含んでおりません。

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

30

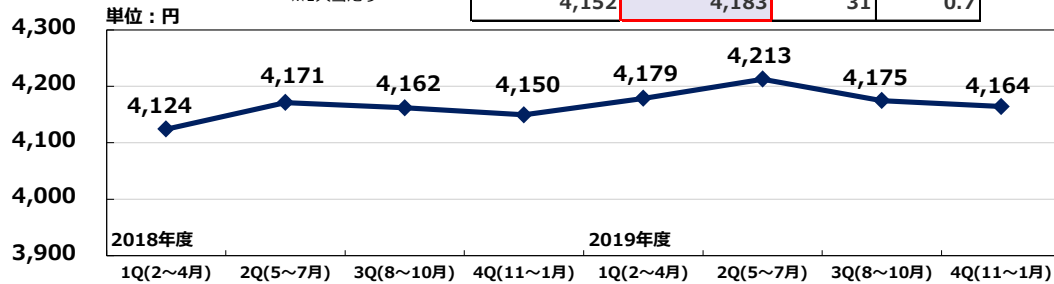
- あわせて、参考資料で期末のエンジニア数901名。
- 四半期ごとの稼働率の推移でございます。

第58期（'20年1月期）決算概要 技術者単価／労働工数



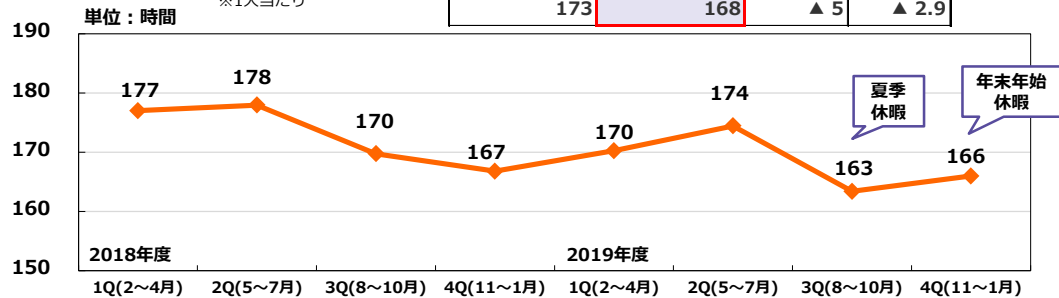
【技術者単価(時間)】 ※技術者派遣の数値
※1人当たり

'19年1月期(平均)	'20年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
4,152	4,183	31	0.7



【労働工数(月)】 ※技術者派遣の数値
※1人当たり

'19年1月期(平均)	'20年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
173	168	▲ 5	▲ 2.9



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

31

- 技術者単価、これは時間当たりの単価でございます。
- あと、月ごとの平均の労働工数でございます。

1. 会社概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）決算概要

P19

3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）

P32

4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想

P39

5. 参考資料

P43

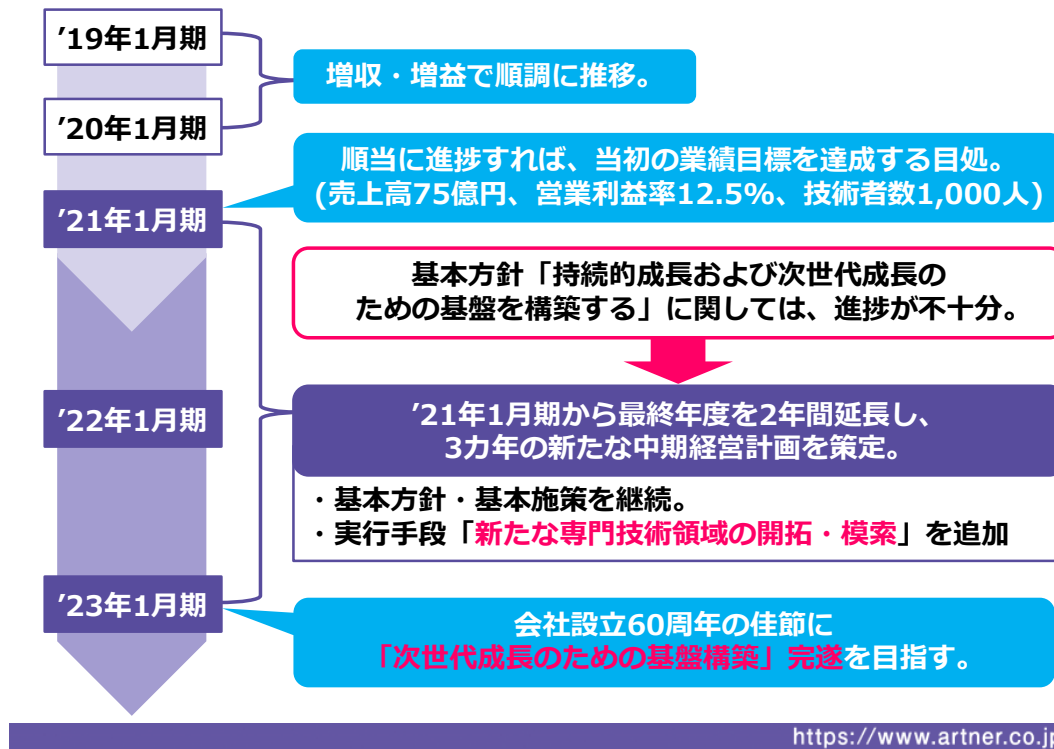
<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

32

- 以上が、第58期の決算の概要報告でございます。
- 引き続きまして、中期経営計画について発表させていただきます。

中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）の策定背景



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

33

- 当初は2018年、2019年、2020年、こちらで示します2019年1月期、2020年1月期、2021年1月期の3か年の中期経営計画を推進させていただいておりました。
- しかしながら、基本施策でございます基盤構築がまだ物足りないというところで、2か年中期経営計画を延長し、新たに新中期経営計画として2021年1月期、2022年1月期、2023年1月期の3か年にローリングをさせていただきました。
- しかしながら、当初の3か年の数的目標として外部発表させていただいております売上高75億円、営業利益率12.5%、期末技術者数1,000名につきましては、前中計期末の予算でも達成見込みでございます。
- 引き続き、基本施策完結に向け、更なる3か年を推進していく考えでございます。

〈 基本方針 〉

『 持続的成長および次世代成長のための基盤を構築する 』
『 Make Value ! For the Next 2020-2022 』

〈 基本施策 〉

1. セグメント戦略の推進

- ・ セグメント別戦略の構築（採用-教育-配属-制度）
- ・ セグメント別マーケットへの対応の確立
- ・ 新たな専門技術領域の開拓・模索

2. 多種多様な人材活用の推進

- ・ シニア・女性・外国人労働者(留学生)の人材活用
- ・ 協力会社の活用・組織化（請負・受託体制の確立）

<https://www.artner.co.jp/>

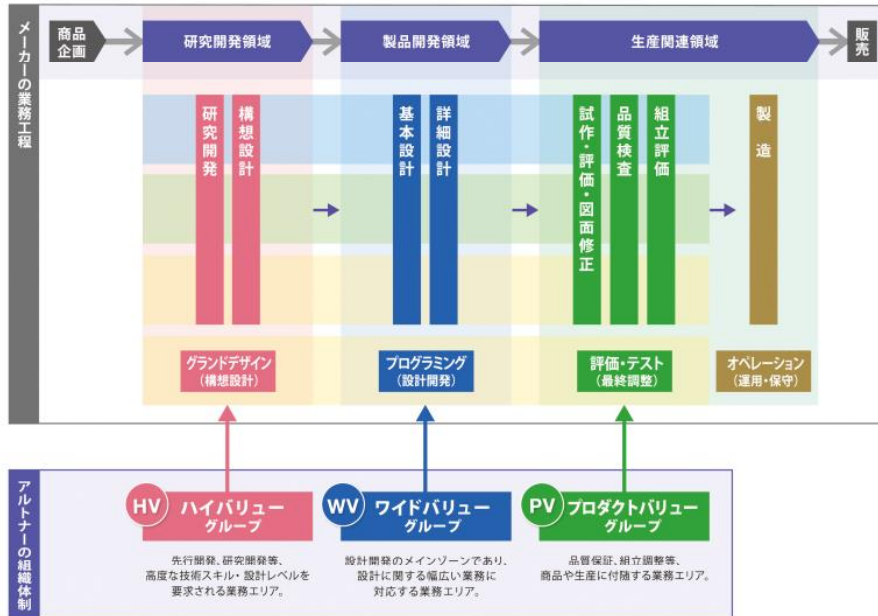
Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

34

- 現在の中計の基本方針と基本施策は、次のとおりであります。
- 特に基本施策の1つ、セグメント戦略の推進。
- 2つ目としましては、多種多様な人材活用の推進。
- そのための請負・受託体制の確立。
- この2つを引き続き強固に推進していきたいと考えております。

セグメント別マーケットへの対応

- 顧客企業のニーズ、モノづくりの工程での多様化する業務領域に対応するため、3つにセグメント化した戦略を推進し、精度の高いマッチングを実現。



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

35

- まず基本施策の1つ目。
- 先ほどもご紹介しましたセグメント別マーケットへの対応、更にハイバリュー、ワイドバリューの上流工程の強化を図っていくのが、セグメント別マーケットへの対応の基本の施策です。

経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）業績目標〉



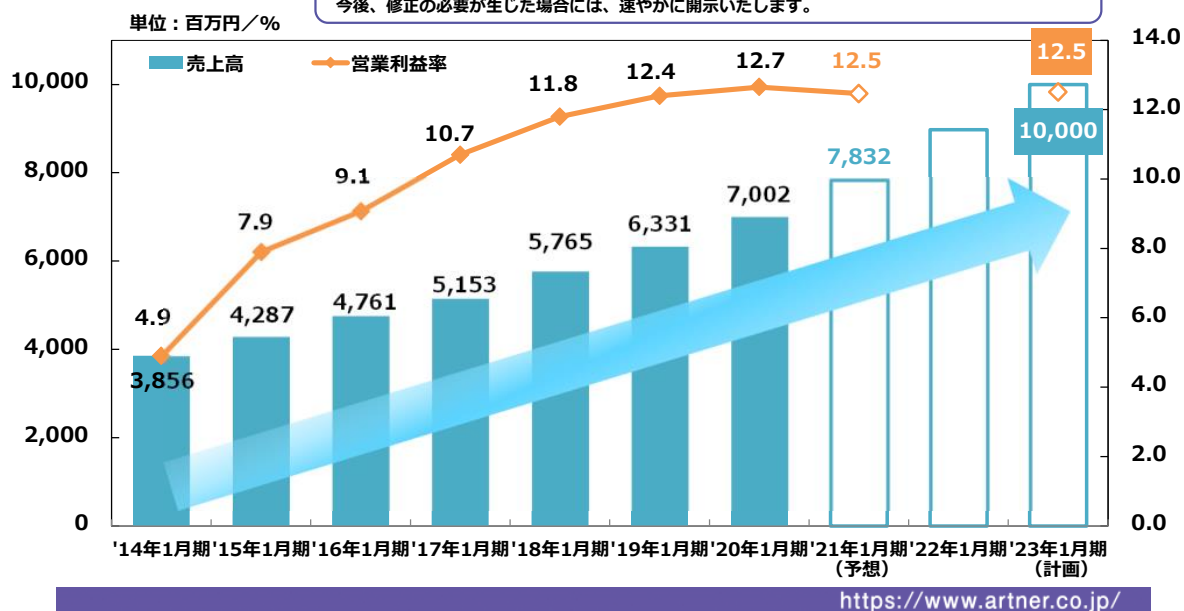
売上高

100億円

営業利益率

12.5%

現時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を見通すことが困難なため、上記の中期経営計画の業績目標、次ページ以降の重要指標には、その影響を織り込んでおりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。



Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

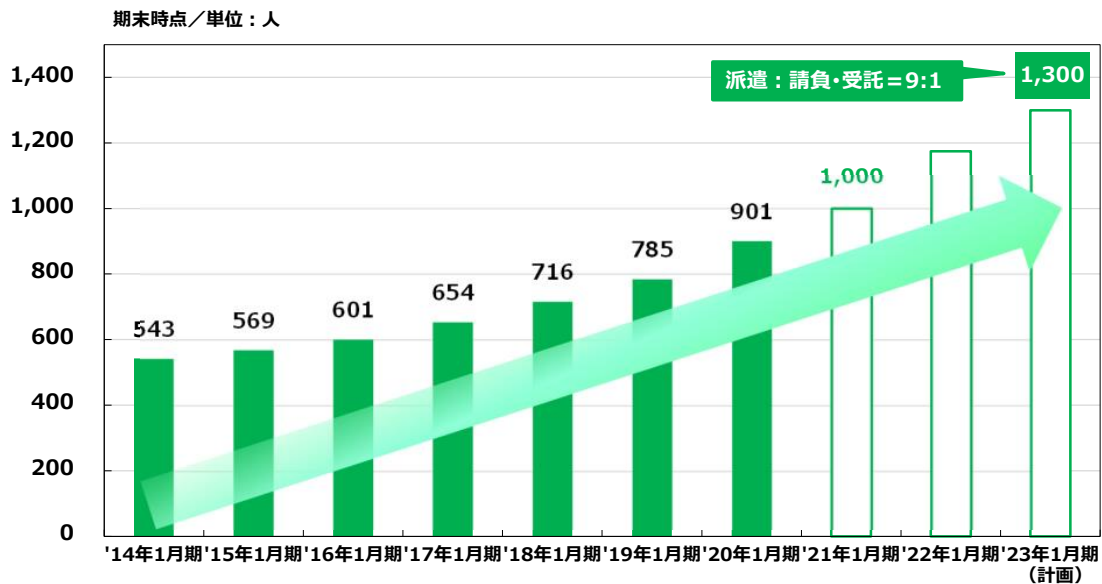
36

- 次に、数的目標でございます。
- 2023年1月期、つまり2022年度、中計最終年度の売上目標は100億円。
- 営業利益率は12.5%を維持していく。

経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）重要指標〉



技術者数 1,300人



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

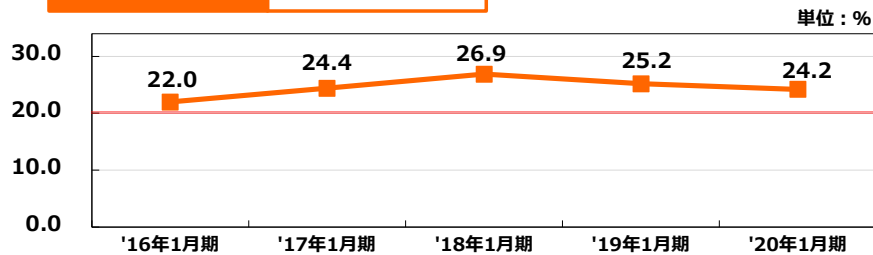
37

- 更に技術者数は300名上乗せをし、1,300名の着地を目指していく。
- 最終派遣と請負・受託の配属比率を9：1の比率まで進捗をさせたいと考えております。

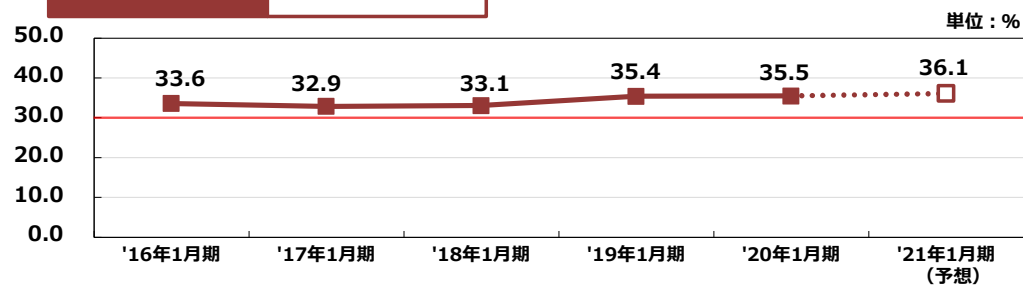
経営数値目標〈2023年1月期（最終年度）重要指標〉



ROE 20%以上



配当性向 30%以上



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

38

- あと、経営数値目標としてROE20%以上、配当性向30%以上を維持していくという考えでございます。

1. 会社概要	P3
2. 第58期（'20年1月期）決算概要	P19
3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）	P32
4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想	P39
5. 参考資料	P43

- 最後に来年度、第59期、2021年1月期の業績予想、並びに配当予想について発表をさせていただきます。

第59期（'21年1月期）業績予想／前提条件



■技術者数の増加、前年同水準の稼働率・技術者単価を前提条件として、7期連続の増収・増益、営業利益率12.5%を見込む。

現時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を見通すことが困難なため、下記の業績見通しには、その影響を織り込んでおりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

【第59期（'21年1月期）業績予想】

	'20年1月期		'21年1月期		前年 増減値	前年 増減率 (%)
	実績	百分比 (%)	業績予想	百分比 (%)		
売上高 (百万円)	7,002	100.0	7,832	100.0	830	11.9
営業利益 (百万円)	886	12.7	975	12.5	89	10.1
経常利益 (百万円)	893	12.8	979	12.5	86	9.6
当期純利益 (百万円)	613	8.8	677	8.6	64	10.4

【第59期（'21年1月期）前提条件】

新卒入社者(4月,10月) (人)	156	174	18	11.5
キャリア入社者 (人)	32	32	0	0.0
離職率 (%)	7.3	前年同水準		
稼働率 (%)	97.4	前年同水準		
技術者単価 (円)	4,183	前年同水準		
2021年4月 新卒採用目標 (人)		185		

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

40

- 注釈を囲んでおりますが、現時点では新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を見通すことが困難なため、下記の業績見通しには、その影響を現時点では織り込んでおりません。
- 今後、影響が顕在化したタイミングにおきましては、それを十分検証し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示をさせていただきます。
- それを前提として、第59期の業績予想は売上高前年対比11.9%の増収予算、7,832百万。
- 営業利益10.1%の増益予算、975百万。
- 経常利益9.6%の増益予算、979百万。
- 当期純利益10.4%増益予算、677百万の業績予想でございます。
- その業績を組んだ前提としますが、次の下表です。
- まず、新卒入社者の前提を174名。
- キャリア入社数を32名。
- 離職率、稼働率、技術者単価は前年同水準で予算を編成しております。
- 2021年4月の新卒採用目標数は185名。
- この採用予算を組ませていただいております。

第58期（'20年1月期）・第59期（'21年1月期）1株当たり配当金

- '20年1月期…普通配当(期末)10.5円(当初予想9.0円より1.5円増配)。
中間10.0円と合わせて、普通配当計20.5円。
- '21年1月期…普通配当23.0円(中間11.5円、期末11.5円)を予定。
(普通配当において、前期比2.5円増配)

	年間配当金 (円)					配当利回り (%)	配当性向 (%)	純資産 配当率 (DOE) (%)
	普通配当			記念配当	合計			
	中間	期末	計					
'19年1月期	7.50	8.00	15.50	2.50	18.00	1.63	35.4	8.9
'20年1月期	10.00	10.50	20.50			2.26	35.5	8.6
'21年1月期(予想)	11.50	11.50	23.00			2.85	36.1	

※配当利回り(%) = 1株当たり個別配当金(合計) ÷ 株価(期首/終値) × 100

'19年1月期(期首/終値)… 2,212円(1:2分割前)、『20年1月期(期首/終値)…906円、『21年1月期(期首/終値)…807円

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

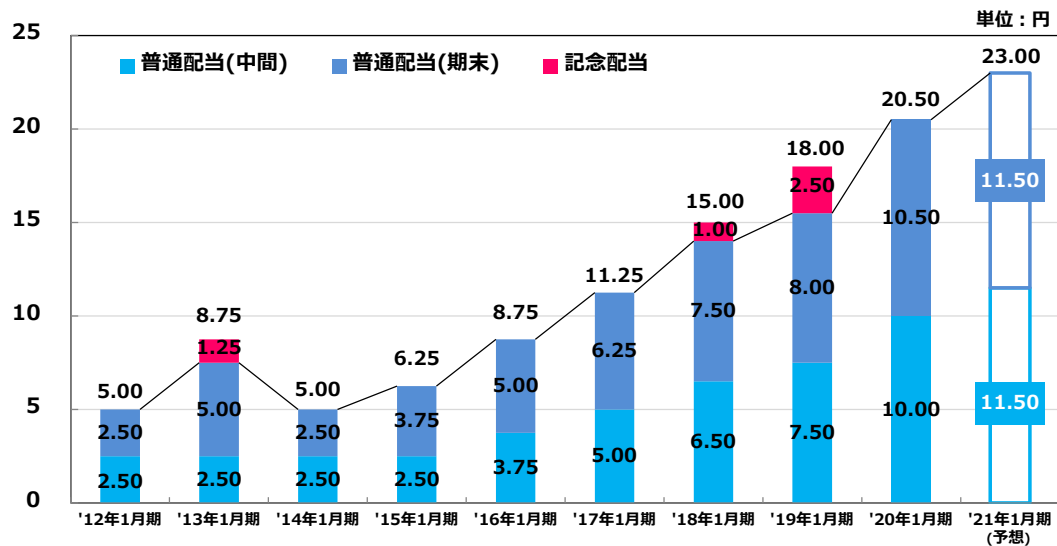
41

- 次に配当予想でございます。
- まず、2020年1月期につきましては普通配当期末で10.5円。
- 当初予想が9.0円ございましたので、1.5円の増配予定でございます。
- 中間は既に10.0円配当しておりますので、中間の10.0円と合わせまして、普通配当年間20.5円の予定でございます。
- 更に2021年1月期につきましては、普通配当23.0円、中間11.5円、期末11.5円を予定しております。
- 普通配当につきましては、前期比で2.5円の増配予定でございます。

1株当たり年間配当金 推移



- 株主・投資家の皆様に安定的な配当を実施することを経営の最重要課題と位置づけ。



※1株当たり配当金は次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して遡及修正をしております。
2011年2月1日(1株を3株に分割)／2017年2月1日(1株を2株に分割)／2018年4月1日(1株を2株に分割)

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

42

- 後は、年間配当の推移。

1. 会社概要**P3****2. 第58期（'20年1月期）決算概要****P19****3. 中期経営計画（'21年1月期～'23年1月期）****P32****4. 第59期（'21年1月期）業績予想、配当予想****P39****5. 参考資料****P43**<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

43

- 5番目に参考資料を添付させていただいております。
- 以上をもちまして、アルトナーの会社概要、第58期の決算概要、中期経営計画、更には第59期の業績予想、並びに、配当予想の説明、発表を終了させていただきます。
- 長時間にわたりまして、ご清聴誠にありがとうございました。

2020年4月施行 改正労働者派遣法（同一労働同一賃金の実現）

派遣元に以下のいずれかの待遇決定方式により公正な待遇を確保する義務。
（派遣先均等・均衡方式）… 派遣先の通常の労働者との均等・均衡待遇
（労使協定方式）… 一定の要件を満たす労使協定による待遇

【当社の対応】

- ・ 待遇決定方式は（労使協定方式）を選択。
- ・ 職業安定業務統計の求人賃金の基準と全社員の賃金を比較。
- ・ 一定の要件を満たす待遇に関して、労働組合と労使協定を締結。
- ・ 現状、一定の要件を満たしていない社員への是正措置。



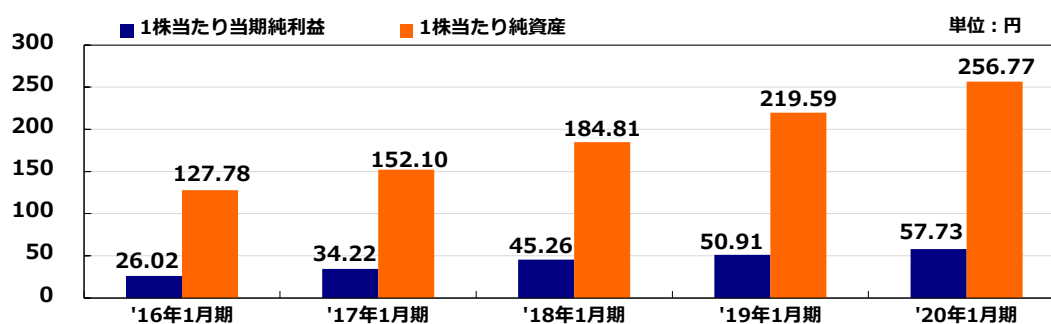
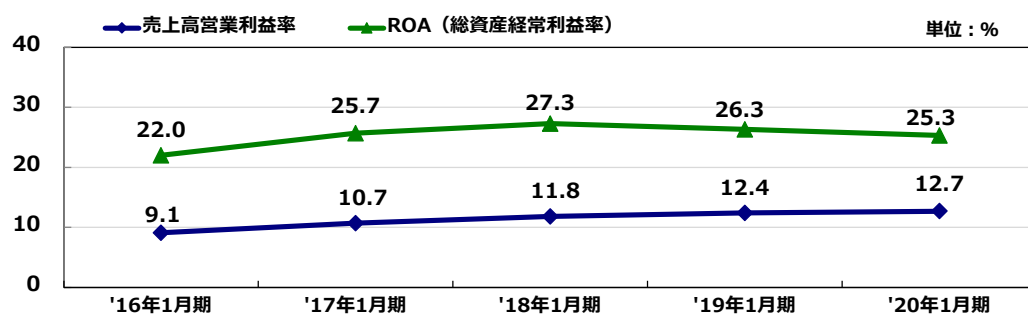
上記の是正措置を実施した場合も、当社の利益面への影響は軽微

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

44

売上高営業利益率/ROA/1株当たり当期純利益・純資産 推移

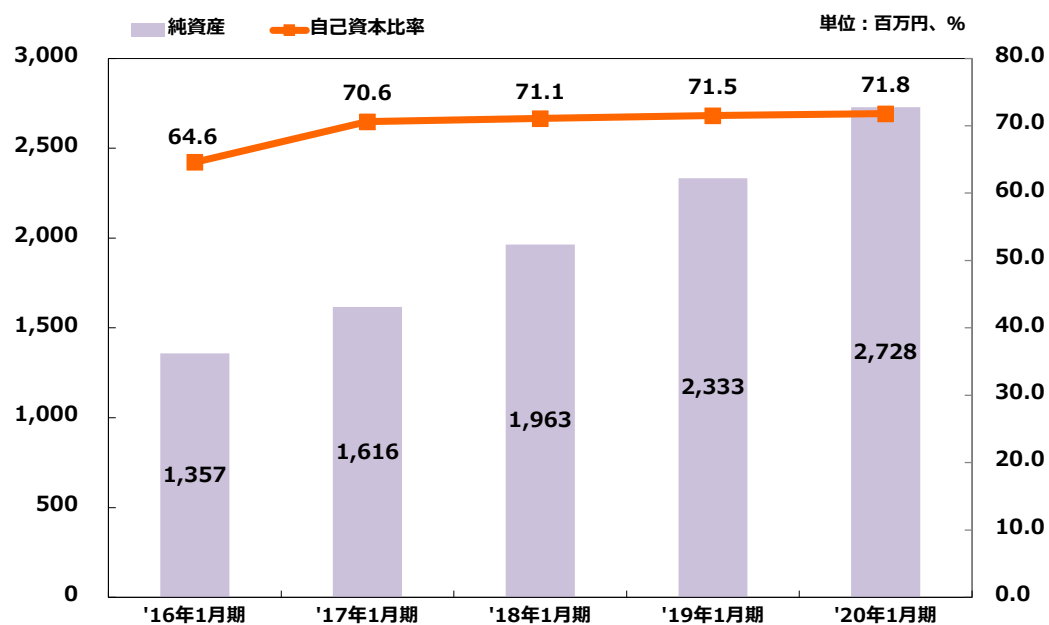


※1株当たり当期純利益、純資産は次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して遡及修正しております。
2017年2月1日(1株を2株に分割)/2018年4月1日(1株を2株に分割)

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

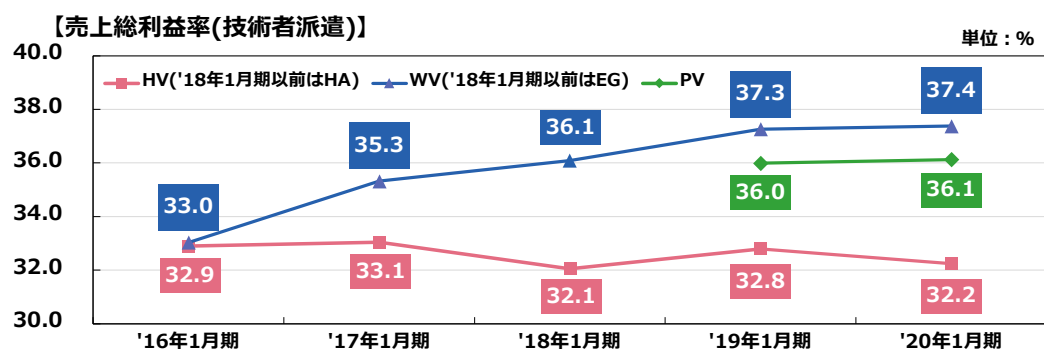
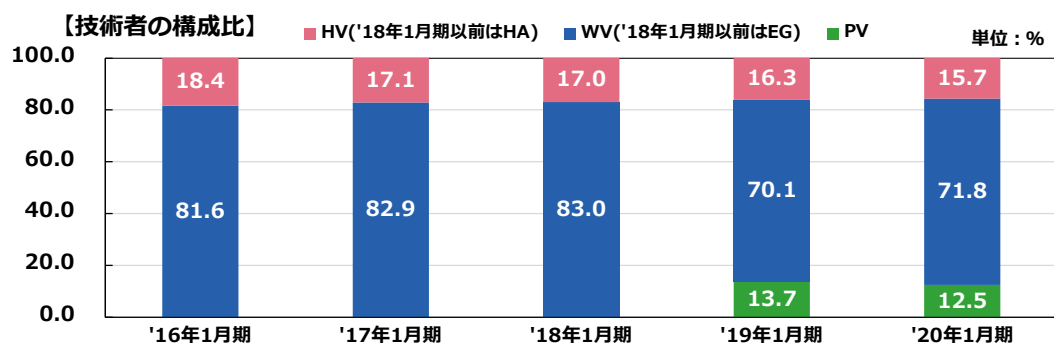
純資産／自己資本比率 推移



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

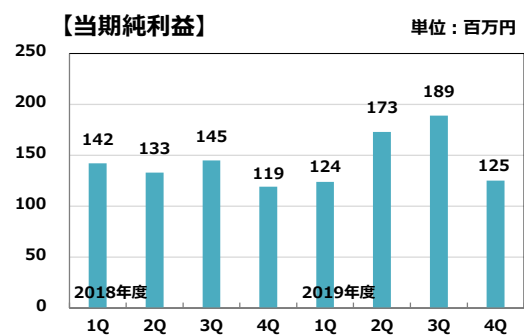
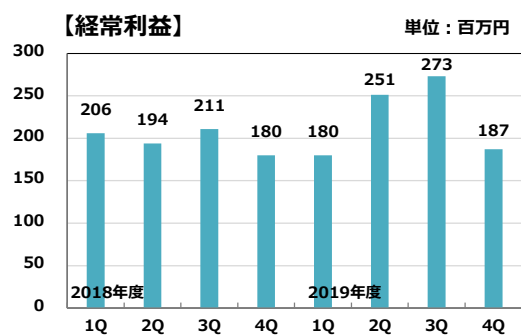
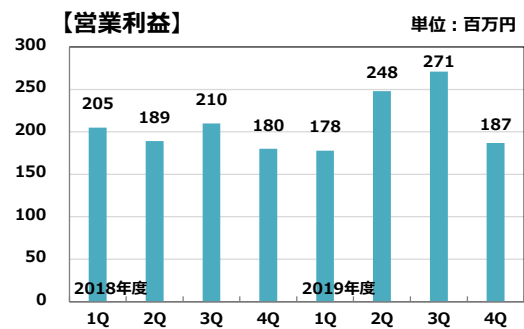
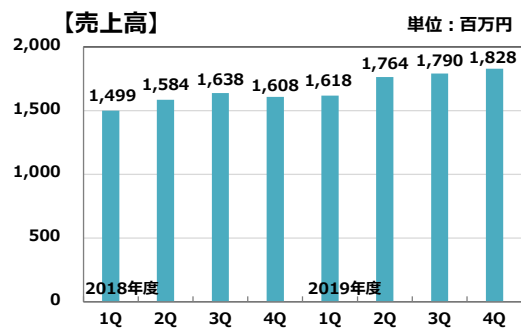
HV(旧HA),WV(旧EG),PV別 技術者の構成比/売上総利益率



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

四半期（会計期間）業績推移



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

四半期（会計期間）業績推移 数値



【2020年1月期】

	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)
売上高	1,618	100.0	7.9	23.1	1,764	100.0	11.3	25.2	1,790	100.0	9.3	25.6	1,828	100.0	13.7	26.1
売上原価	1,005	62.1	8.8	22.5	1,078	61.2	9.8	24.2	1,148	64.1	6.6	25.7	1,229	67.2	17.1	27.5
売上総利益	613	37.9	6.6	24.1	685	38.8	13.7	27.0	642	35.9	14.3	25.3	599	32.8	7.3	23.6
販管費	434	26.8	17.4	26.2	436	24.7	5.6	26.4	371	20.7	5.5	22.4	412	22.6	9.1	24.9
営業利益	178	11.1	▲ 12.9	20.2	248	14.1	31.4	28.1	271	15.1	29.0	30.6	187	10.2	3.7	21.1
経常利益	180	11.2	▲ 12.8	20.2	251	14.3	29.6	28.2	273	15.3	29.2	30.6	187	10.3	3.7	21.0
四半期純利益	124	7.7	▲ 12.5	20.3	173	9.9	30.4	28.3	189	10.6	30.3	30.9	125	6.9	4.8	20.5

※① 通期業績における四半期ごとの構成比

【2019年1月期】

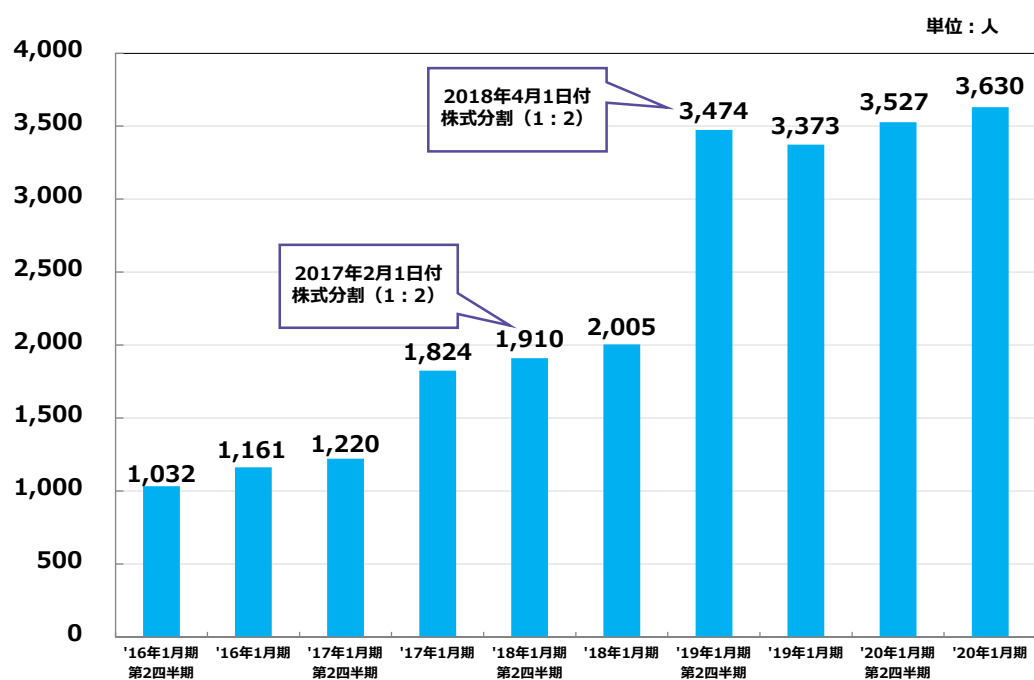
	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※② (%)
売上高	1,499	100.0	8.4	23.7	1,584	100.0	9.6	25.0	1,638	100.0	11.8	25.9	1,608	100.0	9.5	25.4
売上原価	924	61.6	10.2	22.9	982	62.0	6.8	24.4	1,076	65.7	7.6	26.7	1,049	65.3	8.6	26.0
売上総利益	575	38.4	5.7	25.0	602	38.0	14.3	26.2	562	34.3	20.9	24.4	558	34.7	11.0	24.3
販管費	369	24.6	6.0	24.4	413	26.1	15.8	27.3	351	21.5	5.8	23.2	378	23.5	18.2	25.0
営業利益	205	13.7	5.2	26.2	189	11.9	11.3	24.1	210	12.8	58.5	26.8	180	11.2	▲ 1.5	23.0
経常利益	206	13.8	5.4	26.1	194	12.3	11.2	24.5	211	12.9	56.8	26.7	180	11.3	▲ 1.7	22.8
四半期純利益	142	9.5	4.1	26.3	133	8.4	11.4	24.7	145	8.9	56.5	26.9	119	7.4	▲ 9.0	22.1

※② 通期業績における四半期ごとの構成比

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

期末株主数 推移



<https://www.artner.co.jp/>

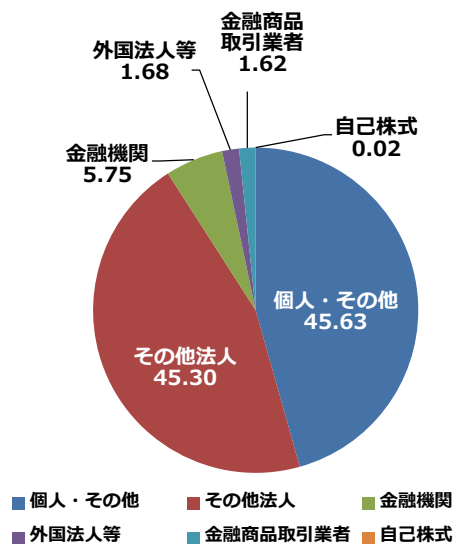
Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

株主構成（2020年1月31日現在）



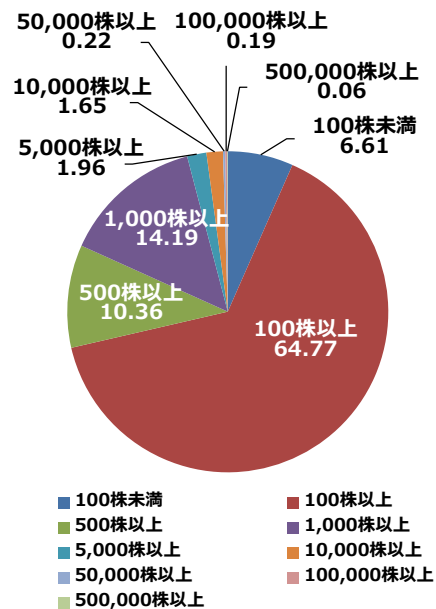
■所有者別の株式分布

単位：％



■所有株式数別の株主分布

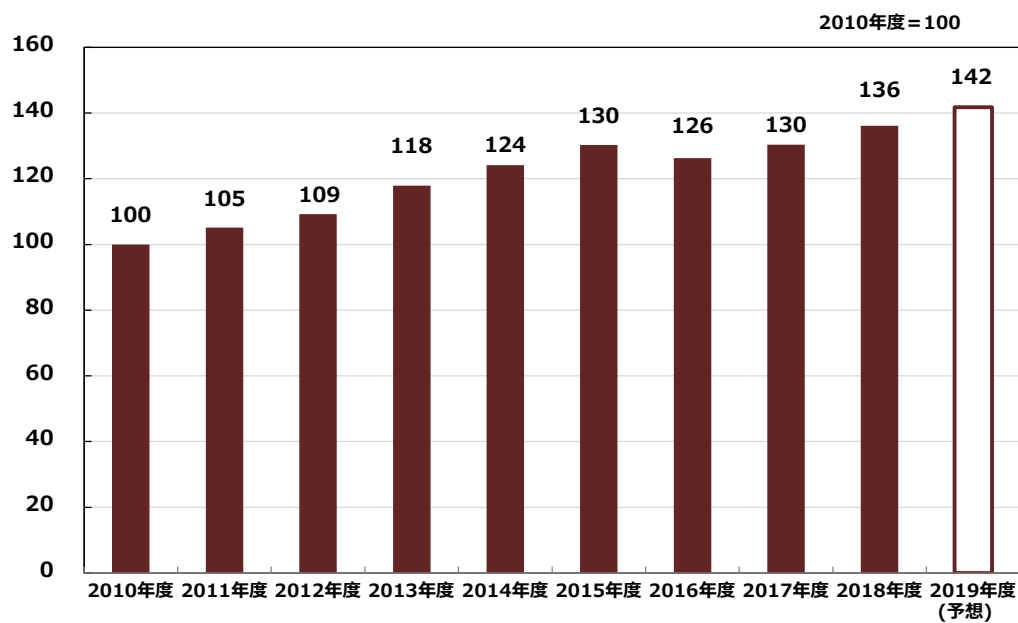
単位：％



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

■ 顧客企業のメーカーの研究開発費は堅調に推移



<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

会社情報



名称	株式会社アルトナー（英訳名：ARTNER CO., LTD.）
設立	1962年9月18日
代表者	代表取締役社長 関口相三
株式	東京証券取引所市場第一部（証券コード：2163）
株主総会	大阪にて開催
資本金	2億3,828万4,320円（2020年1月31日現在）
本社	東京／大阪
事業拠点	横浜／宇都宮／大阪／名古屋
研修拠点(LC)	東日本／西日本
事業内容	1) 機械 2) 電気・電子 3) ソフトウェア 上記分野の基礎研究、設計開発、及び開発技術等の周辺業務
社員数	1,002人（2020年1月31日現在）
許可番号	労働者派遣事業（派27－020513） 有料職業紹介事業（27－ユ－020355）

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

53

■ 本資料のお取り扱い

本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じる事がありますのでご承知ください。

■ IRメール配信

Eメールアドレスをご登録いただいた方に「投資家情報」の最新情報を配信（無料）

【登録URL】 <https://www.artner.co.jp/ir/mail/> 【QRコード】



■ YouTube 公式チャンネル

エンジニアインタビュー等を
配信中

<https://www.youtube.com/>より、

アルトナー公式

検索

■ お問い合わせ先

株式会社 アルトナー 経営戦略本部 IR・PRグループ
TEL : 050-3786-2163 (3/24～ 0570-00-2163に変更)
E-mail : ir@artner.co.jp

<https://www.artner.co.jp/>

Copyright(C) 2020 Artner Co., Ltd. All Rights Reserved

54